

## 君津中央病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名	日本航空医療学会ドクターヘリインシデント・アクシデント登録と要因分析に関する研究（倫理委員会承認番号：491）
当院の研究責任者 （所属）	救命救急センター センター長 北村伸哉
他の研究機関及び 各施設の研究責任者	東海大学医学部外科学系救命救急医学 教授 中川儀英
本研究の目的	近年、ドクターヘリの全国展開が急速に進み、年間 27,000 件を超える出動件数を誇る。これまで大きな事故なく活動が行われてきたが、2016 年神奈川県ドクターヘリの着陸事故を受け、改めてドクターヘリの安全な運用・運航について検討がなされてきた。厚生労働科学研究“ドクターヘリの適正配置・利用に関する研究”（主任研究者：猪口貞樹）では“ドクターヘリの安全な運用・運航のための基準”（以下安全管理基準）を作成し、厚生労働省からドクターヘリの安全運航のための取組について（医政地発 0725 第 3 号平成 30 年 7 月 25 日）が発出された。その中ではドクターヘリに関するインシデント・アクシデントの収集を行い、分析することが今後の安全な運用・運航に資するものとされている。本事業の意義は、全国の基地病院よりドクターヘリの活動に関するインシデント・アクシデントを収集し分析することでより安全な活動を行い、ドクターヘリのさらなる質の向上に寄与することにある。
調査データの 該当期間	承認日から 2025 年 3 月 31 日
研究の方法 （対象となる方）	ドクターヘリ活動にて発生したインシデント・アクシデントの事例

<p>研究の方法 (使用する情報)</p>	<p>登録項目は、発生日時、報告者、当事者、発生のタイミング、内容の分類、具体的内容、対策内容、改善・防止策、インシデント・アクシデントのレベル、背景要因からなる記載を含むが多くは選択式となっている。レベルが3b以上のもの、またはレベルは高くないが緊急情報として共有すべきものについては、日本航空医療学会事故防止対策委員会にて集計・解析を行う。緊急に情報共有が必要なものは、事故防止対策委員会委員長にメール等を介してアラートが発生し、委員長判断で基地病院へ情報共有がなされる。</p>
<p>資料・情報の他機関 への提供</p>	
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>①各参加施設における本研究の個人情報管理者は各参加施設の登録責任者とする。</p> <p>②事業を実施するにあたっては、各参加施設は、事例情報の登録の前に、データの匿名化を行う。そのため、登録後のデータは個人を特定することができない匿名データとなる（各参加施設は、自施設の症例についてのみ、施設内で保持する突合表を用いて個人を特定することができる）。</p> <p>③登録にあたり、各参加施設は各事例に、「匿名化個人識別ID」（医療施設で診療に用いられている診療番号等とは異なるID）を付し、登録には匿名化個人識別IDを用いるものとする。施設で用いられている診療番号等、氏名、住所、生年月日などの個人を特定できる情報は一切入力しない。</p> <p>④日本航空医医療学会事務局に登録される情報には個人情報は含まれない。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究は、日本航空医療学会の資金にて実施する。これにより研究実施の透明性や結果の信頼性が損なわれることがないことを確認する。本研究の研究者は、利益相反について東海大学伊勢原校舎利益相反マネジメント委員会へ申告し、その審査と承認を得るものとする。</p>

	各参加施設においても利益相反委員会へ申告し承認を得るものとする。
お問い合わせ先	日本航空医療学会事務局 〒164-0001 東京都中野区中野 2-2-3 へるす出版事業部内 Tel : 03-3384-8042 FAX : 03-3386-8627 E-mail : <a href="mailto:jsas@herusu-shuppan.co.jp">jsas@herusu-shuppan.co.jp</a> 【当院での体制】 君津中央病院救命救急センター 北村伸哉 Tel : 0438-36-1071
備考	